

化学工学会秋季大会 特別シンポジウム SP-1 「2050年CNへの道」について

化学工学会地域連携カーボンニュートラル推進委員会では、2024年9月にカーボンインディペンデンス（炭素自立）ビジョンを公表した後、化石資源に大きく依存しCO₂排出削減が困難な Hard to Abate (HTA) 産業が、持続可能な炭素資源に基づく産業へ転換する道筋を示してまいりました。

ロードマップを推進し、炭素自立社会を実現するためには、技術開発やインフラ整備に加え、市場形成、制度整備、社会受容、人材育成など、多岐にわたる取組を、それぞれの成熟度や相互の依存関係を踏まえながら並行して推進する必要があります。

今回は、「カーボンインディペンデンス（炭素自立）ビジョン 5.0」の公表、および、ビジョン実現を推進するための方法について議論したいと思います。

- ・日時 2026年9月13日（日）13:00～17:00
- ・場所 広島大学 東広島キャンパスおよび ZOOM によるハイブリッド
- ・参加費 無料（事前参加登録制）
- ・参加登録サイト

<https://www4.scej.org/meeting/57f/attend/>

<現地参加>SP-1 あるいは <オンライン参加>SP-1 をご選択ください

- ・詳細情報

https://www4.scej.org/meeting/57f/pages/jp_gen-symp.html#SP